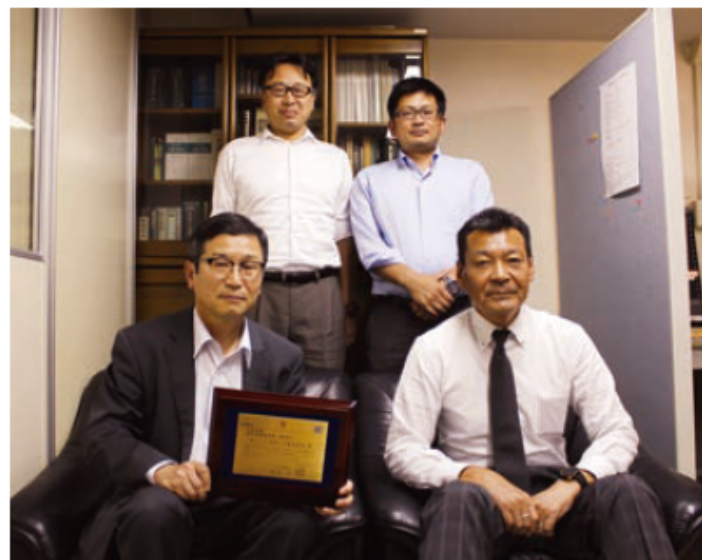


地域に愛される会社を目指して

公共測量品質管理優秀賞(基準点)を初受賞されたサン・ジオテック株式会社(代表取締役 金久保 豊 氏)は昭和44年に創業され、現在、千葉県千葉市に拠点を構えられております。取材に伺ったところ、まず、社員14名と女性パート24名が協力して働く、とても明るく元気な会社であるという印象を受けました。業務内容を金久保代表取締役にお伺いしましたところ、この業界の礎となる実測を得意技術の1つとされ、千葉県内を中心に基準点測量のほか、水準測量、地形測量、路線測量、用地測量、地籍測量などの業務に携わられているそうです。また、太田取締役より現在は2課体制(測量課、地理情報課)で行っており、情報を相互に共有しながら全社員で業務を行う仕組みを構築していることを伺いました。このような業務体制の中、今回の受賞にあたり、品質管理に対する取り組みなどについて伺いましたところ、技術部の鈴木副部長、高橋測量課長補佐から「事前に業務関係者全員で打ち合わせを行うほか、勉強会も行いながら業務を進めている。チェックに関しては2名以上で確認を確実にしている。また、検定を受検してからいただく指摘をもとにさらなる技術向上を目指している。今回は基準点部門での受賞であったが、地図部門での受賞も目指している」とのお話をいただきました。つぎに、今後の方針について伺いましたところ、金久保代表取締役から「自治体、協業していただく会社の方々、就職を控えた

学生にサン・ジオテックの社名を思い出していただけるように、名実信姿(名前を知っていただく・実力をつける・信頼を得て確固たるものにする・(人に映る)姿を立派にする)を4つの柱として、地域で一番愛される空間情報ビジネス会社になること、また、社員にも愛される会社になることを目指している」との地域や人とのつながりを大切にしてお言葉をいただきました。

(取材：本誌編集係)



代表取締役 金久保氏(前左)、取締役 太田氏(前右)、
技術部副部長 鈴木氏(後左)、
技術部測量課長補佐 高橋氏(後右)